

A410 エアーダンパースライドレール AR-S

Air Damper Series



特長

- ソフトクローズ機能付レール。
- 50mm ストロークのスムーズな自動クロージング。
- 引き出す際の力を軽減しました。

新たなイノベーションによるアイデアが形になりました。
進化を続ける中で **Air (エア)** という新たな形を提案します。
オイルを使用していない為、永久にオイル漏れの心配がない。
地球にやさしい、人にやさしいエアダンパー (オイル不使用)。

3段引き スライドレール	セルフクロージング 機構	耐荷重 23kg~
長さ 300 ~ 700	引き抜きタイプ	エアダンパー 機構

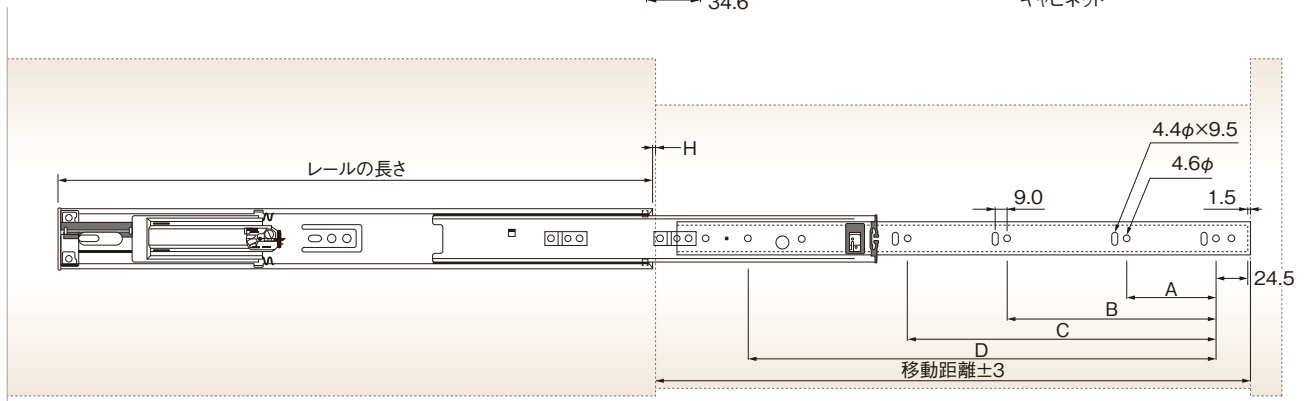
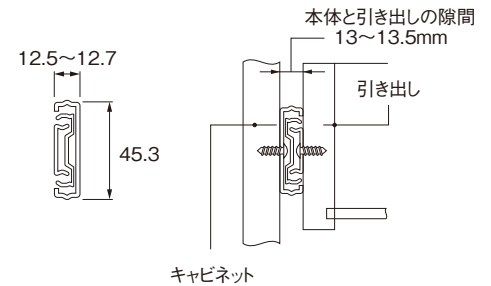
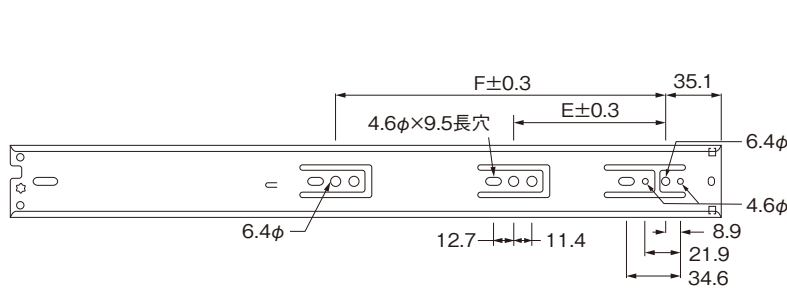
●材質/鋼 ●仕上/ユニクロ ●推奨ネジ: 3.5mm トラス

仕様寸法

単位: mm

品番	レールの長さ	移動距離	本体側 取り付け孔 ±0.3				本体側 取り付け孔 ±0.3				※耐荷重 (kg)	入数	
			A	B	C	D	E	F	H				
※A410-300	300	250	64	-	-	192	-	-	-	-	-	23	10組
※A410-350	350	315	96	-	-	256	96	-	-	-	-	32	
A410-400	400	400	160	-	-	288	160	-	-	-	-	45	
A410-450	450	450	96	192	-	352	96	192	-	-	2	34	
A410-500	500	500	96	-	-	384	128	256	-	-	-	34	
A410-550	550	550	224	-	-	448	160	320	-	-	-	34	
A410-600	600	600	-	416	480	-	-	352	-	-	-	34	
A410-650	650	650	128	288	448	544	192	416	-	-	5	34	
A410-700	700	700	-	480	576	224	448	-	-	-	-	34	

※こちらの耐荷重は予測荷重です。
※A410-300 と A410-350 はフルスライドではありません。全開時に引き残しが有ります。



新しいものは、いつもここから

株式会社 **コジマ**

KOJIMA METAL FITTING CORPORATION

<http://www.kojima-mf.co.jp/> [✉ kanamono@kojima-mf.co.jp](mailto:kanamono@kojima-mf.co.jp)

本 社

〒111-0041 東京都台東区元浅草3-4-1
Tel.03-3843-3141(代表) Fax.03-3843-3144

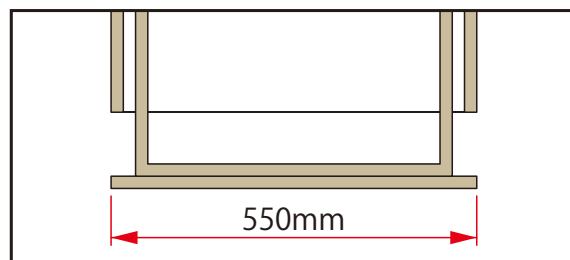
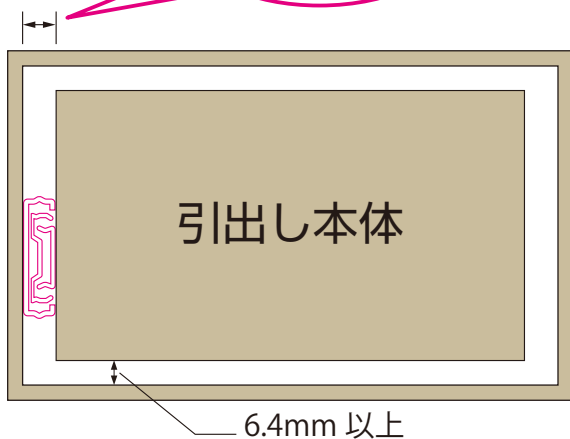
春日部営業所

〒344-0062 埼玉県春日部市粕壁東1-26-20
Tel.048-760-3881(代表) Fax.048-760-3883

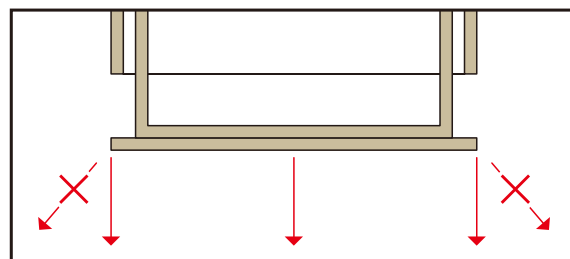
取付け寸法図

本体と引出しの隙間 13 ~ 13.5mm

ココが！
13~13.5mm



引き出しの前板は、550mm以内。
350mm のレールは 500mm 以内



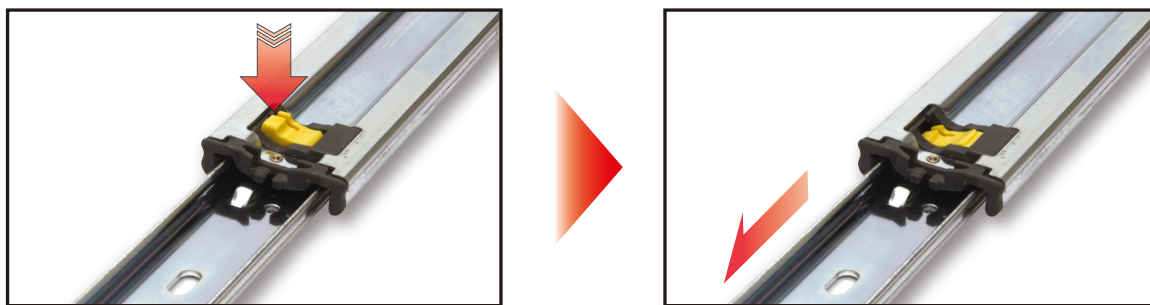
引き出しの前板は、550mm以内であれば、
正面から引っ張れば通常の効果を得られます。

Step 1

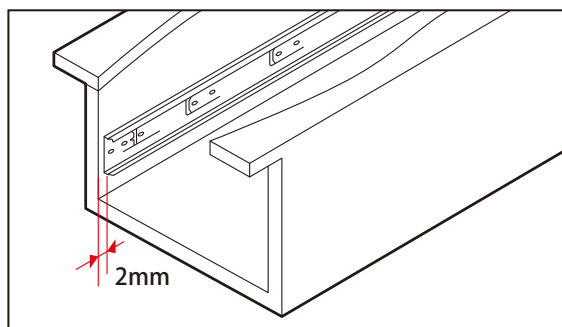
キャビネットに外レールを取り付け

※注意：スライドレールがスムーズに動かすために、取り付け時レールを平行且つ揃えるようにして下さい。

1. 上下に内レールの内側のプラ部品を押し、内レールを外レールから外す。



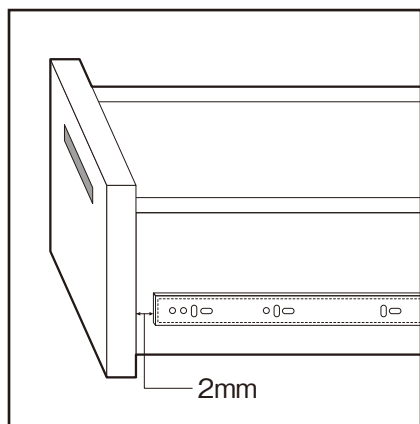
2. レールをキャビネットの先端から2mm後退させる。



Step 2

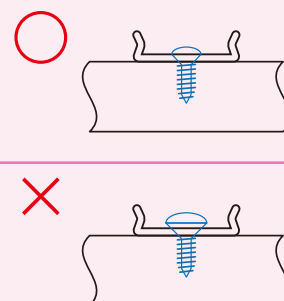
引き出しに内レールを取り付け

1. レールを前板から 2mm 後退させる。



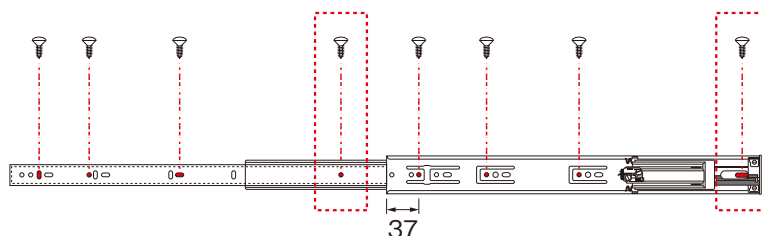
特に重要!!

螺子は螺子穴に対して必ず
水平にセットして下さい。
さもなければ、ダンパー機能
が故障する恐れがあります。
推奨ネジ：4φナベネジ



2. ネジ止め箇所

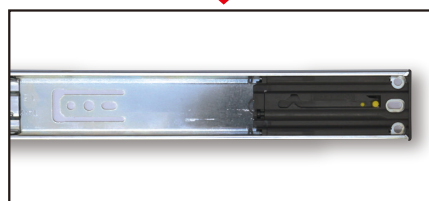
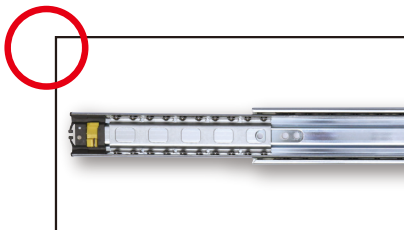
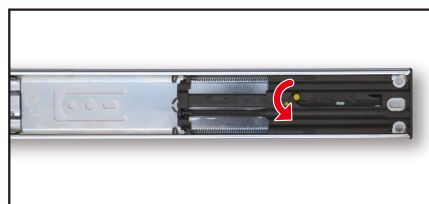
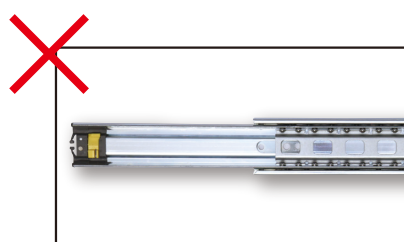
□ は 350 以外はネジ止め不要です。



Step 3

キャビネットに引き出しを取り付け

1. 先にボールベアリングが付いているプレートをレールの先端に置く。
内レールを外レールに入れて、引出しを軽く押す。
絶対力強く引出しを押ししないでください。



ソフトクローズ機構をリセットした状態にある。

- A. ゆっくりと引出しを出して、レールの機能が正常か否か、開閉中に螺子の影響があるか否かを確認する。
 - B. もし滑りが悪い場合は、レールの機能が正常か否かと螺子の干渉があるか否かを点検してください。レールが正常に動くまで調整してください。
 - C. ソフトクローズ機構が機能しない場合は、引き出しを完全閉め、再度完全に引き出して確認してください。
- ※注意：引出しが閉まらない場合は、引き出しを外し、再度入れ直してください。